

## NPO法人 JAVCOM No.156 セミナー ～時代をよむ！明日はもっとおもしろい～ **最先端技術で、見えないものが見えてくる！！**



開催あいさつ  
大竹理事長

開催日：2019年10月18日(木) 14:00～17:30  
 会 場：富士フィルム株式会社 西麻布ホール  
 主 催：NPO法人JAVCOM（日本ビデオコミュニケーション協会）  
 後 援：ITVAー日本/NPO法人映像産業振興機構/(一社)映像情報メディア学会/(公社)映像文化製作者連盟/(一社)ACC/(一社)全日本テレビ番組製作社連盟/(一社)日本アド・コンテンツ制作協会/(一社)日本映画テレビ技術協会/(一社)日本映像ソフト協会/(一社)日本ポストプロダクション協会/(一社)日本民間放送連盟/ジャパンデータストレージフォーラム/(株)映像新聞社/(株)放送

ジャーナル社/(有)ユニ通信社/(株)ユニワールド  
 \*\*\*\*\*  
 画像処理技術は今や、我々の生活にとってなくてはならない技術となっており、もはや当たり前のように思われています。  
 その中で実は特別な最先端技術が駆使されており、素晴らしい精度を誇る実用技術となっています。  
 今回はその画像処理技術について、～時代をよむ！明日はもっとおもしろい～最先端技術で、見えないものが見えてくる!! と題し、No.156 セミナーとして開催されました。

# NPO 法人 JAVCOM No.156 セミナー ～時代をよむ！明日はもっとおもしろい～ 最先端技術で、見えないものが見えてくる！！

## \*\*\*\* 講演 1 \*\*\*\*



### 監視カメラ市場における画像解析の活用例



株式会社JVC ケンウッド・公共産業システム  
事業統括部 ソリューション第1推進部  
1 グループ グループ長  
椎名 素巳郎 氏

椎名氏には、監視カメラを活用しセキュリティーに特化した画像解析システムについて、特に詳しく解説頂きました。

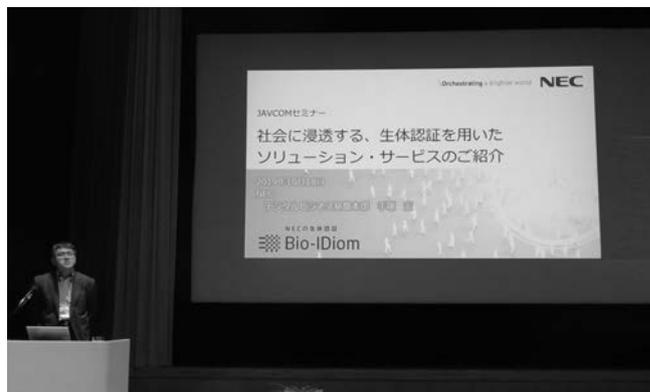
今までの監視カメラの運用はカメラの台数に対し、人海戦術でモニタリングや検索をしていました。

同社はそのような状況を打破すべく、インテリジェントビデオ解析システム(IVA)を提供しています。500台のカメラを統合監視しリアルタイムに画像を解析し高度な設定ができるリアルタイムアラート機能あり、リアルタイム解析をデータベース化、膨大なメタデータを蓄積しそこから複合条件検索を実現するというアドバンテージがあるとのこと。

インテリジェントな監視を実現する要素として、逆走検知、立ち入り禁止検知、置き去り検知、特定行動検知、など様々な検知機能があり、不審者検索、車両検索、人数カウント、動線分析などの検索機能を駆使し、スピーディーなビデオ解析をサポートできます。

以上の様に、様々な要素を統合し、利便性と正確性を合わせた、クオリティの高いシステムを提供されています。

## \*\*\*\* 講演 2 \*\*\*\*



### 社会に浸透する、生体認証を用いた ソリューション・サービスのご紹介



日本電気株式会社  
デジタルビジネス基盤本部  
シニアエキスパート  
手塚 宏氏

手塚氏には、生体認証(とりわけ顔認証)のソリューションについて、詳細を解説して頂きました。

同社は、何も持たずに自分を認めてもらえる世界を目指し、生体認証により色々なサービスを受けられるようにしたいと、生体認証に力を入れています。

利便性も重要であり、様々な装置を介してサービスを受けるのではなく、できる限り簡単な仕組みで生体認証サービスを受けられるようにしたいとのこと。

最も重要な要素として認証精度がありますが、特に同社の顔認証は、米国政府主催の評価制度で世界一を取り続けています。

認証精度が世界一のエンジンを使っていることが、生体認証の基礎となっています。

顔認証は顔検出と顔照合の2つの処理に別れていて、顔検出では【顔がどこにあるか】を検出し、顔照合では検出された顔が【誰であるか】を判定しているとのこと。

同社の顔認証は優れた環境耐性と様々な条件への対応により、高精度を実現しています。

他にも虹彩、指紋、指静脈、声、耳音響など、複数の認証技術を組み合わせるマルチモーダル認証技術で、誰もが使いやすく、高精度・高セキュリティーであるソリューションを提供することを目指し、日々開発が進められています。

# NPO 法人 JAVCOM No.156 セミナー ～時代をよむ！明日はもっとおもしろい～ 最先端技術で、見えないものが見えてくる！！

\*\*\* 講演 3 \*\*\*

## 5G 時代のスポーツ観戦に向けた映像処理・伝送技術

株式会社 KDDI 総合研究所  
超臨場感通信グループ  
グループリーダー  
内藤 整氏

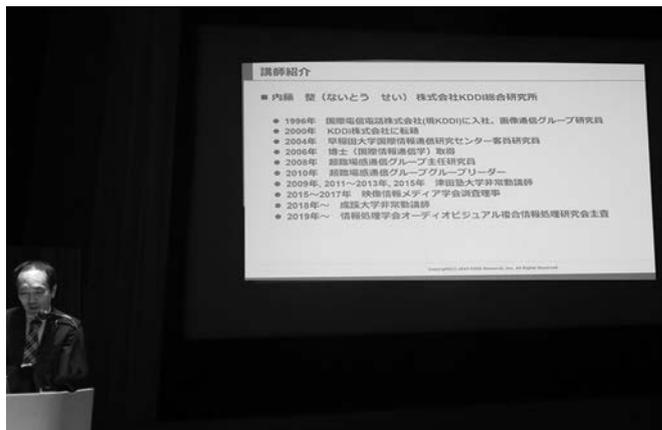


内藤氏には、コンシューマー向けにどんな感動と驚きを与えるか(スポーツ)というテーマで、ご講演頂きました。

まず自由視点は既に10年前位から本格的に取り組んでおり、他社と比較し技術的に先行しているとのことでした。

同社が開発している自由視点VRの特徴として、カメラの場所に限定されず様々なアングルを作ることができる為、制作の柔軟性が高いと言えます。

自由視点の活用シーンとして、選手強化や放送番組内での利用、観戦での付加価値といったことがあり、野球、サッ



講師紹介

- 内藤 整 (ないう せい) 株式会社KDDI総合研究所
- 1996年 国際電信電話株式会社(現KDDI)に入社。画像通信グループ研究員
- 2000年 KDDI株式会社に転籍
- 2004年 早稲田大学国際情報通信研究センター客員研究員
- 2006年 博士(国際情報通信学)取得
- 2008年 超臨場感通信グループ主任研究員
- 2010年 超臨場感通信グループグループリーダー
- 2009年、2011～2013年、2016年 慶応義塾大学非常勤講師
- 2015～2017年 映像情報メディア学会副理事長
- 2018年～ 成蹊大学非常勤講師
- 2019年～ 情報処理学会オーディオビジュアル複合情報処理研究会主席

カー、バレーボール、ボルダリングなど様々なスポーツで使われた実績があります。

他にもボルダリングの実例を交えて解説頂いた行動認識AIや、映像圧縮・伝送技術について、5Gのトライアルや将来に関しても解説がありました。

内藤氏が関わられた5G トライアルとして、“ゴルフ”での4K120p 伝送や”スラックライン”での映像と共に、様々なデータを送るといった活用例をご紹介頂きました。



セミナー終了の挨拶を行なった  
技術研究委員会 新井委員長



セミナー終了後は  
近隣のうすげー  
にて懇親会を開催

# ～特別企画～

## 株式会社キュー・テック30周年を迎えて



JAVCOM 会員社様には日頃から大変お世話になっております。株式会社キュー・テックの坂本と申します。

今回、事務局よりJAVCOM NEWS で枠を頂き、弊社をもう一度皆さんに知って頂きたく記事を載せて頂きました。

弊社は今年で創立 30 周年を迎えました。もともとパイオニア・グループの技術編集部門として発足され、「品質・技術・信頼」を最重要課題として常に意識し、これを高め守ってきました。

平成元年、キュー・テックとして社名をかえて現在に至っております。時代とともに会社の規模も形態も変化してきましたが、その時々に応じて多くの会員社様とは現在の JAVCOM でも一緒に活動させて頂いております。

今回、記念事業として【キュー・テック 4K 8K 高画質コンテンツレビュー 2019】を開催いたしました。業界紙などではすでに記事として目にしている事ではあります。が改めて説明させていただきます。

弊社ではこのたび、高画質を誇るキュー・テックの完全オリジナル業務用 4K 8K 主観評価用標準動画像集およびデモンストレーション用コンテンツの上映商談会を、下記のとおり開催させていただきました。

今回は 4K 8K コンテンツのすべてをオリジナル非圧縮ファイルで再生、HDR/BT.2100/60p の最高画質での上映。8K 新作「アンティークの館へようこそ」は世界初の本格的 8K HDR イメージビデオとして制作した意欲作です。

また、今回は特別セミナーとして「4K テレビとモニターの違いと本音」、さらに特別展示として、各社最新 4K HDR モニター、8 社 15 台を一堂に展示、その画質を非圧縮 QT-4000 シリーズでご確認いただけるドリームコーナーを設けました。これは本邦初、最初で最後のモニター展示会と自負しております。

なかなかないチャンスですので皆さん、熱心にご覧になられていました。

セミナーに関して麻倉怜士氏、小倉敏之氏、お二人の講演の内容は皆さんを引き付ける魅力があり、少し長めの講演ではありましたが、最後まで真剣に聞き入っていました。

◎日時：10月24日（木） □ 13:00～18:00

□ セミナー 14:00～17:00

◎会場：UDX ギャラリー NEXT-1 にて

◎上映コンテンツ：

- 8K オリジナル作品の HDR 上映（ソニー 8K テレビ & アストロ 8K モニター）

- 特別セミナー

- ・ 4K 8K 作品 QT-8000/QT-4000 シリーズの主観評価要  
点の解説（マルチメディア評論家・日本画質学会副会長・  
麻倉怜士氏）

- ・ 4K 8K テレビとマスターモニターの要求画質の違い（ソ  
ニーホームエンタテインメント & サウンドプロダクツ株  
式会社 T V 事業本部 技術戦略室 主幹技師・小倉敏之氏）

- ・ 高画質追求の技術者必見！4K 8K 真の画質を本音でディ  
スカッション！

- 特別展示

- ・ ソニー初の 8K テレビ BRAVIA MASTER シリーズ  
「Z9G」（参考展示）による

- ・ 8K HDR 視聴：計測技術研究所製 8K 非圧縮記録再生機  
UDR-XL40 による 8K 最高画質による

- ・ コンテンツ再生：Blackmagicdesign 製 HyperDeck  
Extrme 8K HDR による ProRes 再生デモ

- ・ 計測技術研究所製 4K 非圧縮記録再生機の新機種 UDR-  
N60 によるコンテンツ再生

今回の企画に賛同いただき御協力していただいた企業・  
会社様は全体で 13 社ありました。

本当に皆様のご協力が無ければ成功しませんでしたし、  
13 社様が揃ったからこそできたセミナーだったと思いま  
す。本当にありがとうございました。

これからも弊社は「品質・技術・信頼」にこだわり進ん  
でいきます。

（技術研究委員会 3 班 坂本 篤）

※ 裏表紙にカラー写真掲載

## 失敗しない防音室の作り方②



日時：令和元年 7月 25日（木）

16:30- 受付開始 17:00- 勉強会

場所：環境スペース株式会社

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-28-12 ATY ビル

講師：小野口 智也氏（広報出版委員）

今回の勉強会は、環境スペース株式会社様のご協力により開催することが出来ました。

同社は、防音対策に関してのプロフェッショナルで、スタジオ及びライブハウス、レコーディングスタジオの工事から、集合住宅向けの防音室等の工事もされております。

『失敗しない防音室の造り方』と題し、最適な防音・音場づくりをプランニング頂けるという内容でした。

防音室を作る場合には、①外へ漏れる音が問題にならないこと。②外部からの騒音や設備騒音が少なく静かであること。③室内が響き過ぎたり音質を悪くする反射音がないこと。という3つのポイントがあるそうです。

### ①外へ漏れる音が問題にならないこと。

音が伝わる要因として空気伝搬音と固体伝搬音があるそうです。固体伝搬音は、ピアノの足から床を伝わって伝搬する音や壁・天井・床に入射した音が物体内を伝搬し隣室に放射する音でして、この固体伝搬音こそ遮音・防振構造（浮遮音層）が必要不可欠だそうです。

・内外音圧レベル差→D 値

・床衝撃音レベル→L 値

・室内騒音レベル→N 値・NC 値

周波数分析をする際、最大値を測定しただけでは分からないそうで、どんな音が、どこから出て、どのように抜けていくかということを含めて調査し初めて騒音対策を考えられるとのことでした。

（一般的に、高温は隙間から、低音は振動で音が漏れていく）

### ②外部からの騒音や設備騒音が少なく静かであること。

設備騒音（喚起・空調）等が遮音性能を高めると逆に気になるそうです。設備騒音をどう抑制するかを考え対応しているそうです。用途に応じたNC 値が必要になってくるということです。

### ③室内が響き過ぎたり音質を悪くする反射音がないこと。

・適度に残響が長い部屋：気持ちよく演奏が出来る部屋→長すぎると演奏しづらくなる

・適度に残響が短い部屋：明瞭度が良く、自分が出している音が良くわかるため練習室向き→短すぎるとつまらない音になる

上記のことから最適な残響時間を得るため、室内の平均吸音率を20～30%にすることが望ましいとのことでした。

音質を悪くしないために、フラッターエコー（音が多重反射をおこしてしまい生まれる音響障害）を対策しないと聞けないそうです。発生した音が延々と反射を繰り返すことで、倍音する音と消音する音が発生してしまいます。そのため、定在波を確認し、どう抑制するかが大事とのことでした。

パワーポイントでの説明のあと、ショールーム内の防音室を見学させて頂き、聞こえる音の違いを体験させて頂きました。実際にピアノを演奏頂き、よりリアルに体感することが出来ました。

防音の概念、そして防音の大切さを改めて感じる良い勉強会となりました。

（技術研究委員会 3 班 株朋栄 佐川）

※ この章は前号のJAVCOM NEWS 135 にて同一タイトルにて掲載しておりますが、本号では内容が異なっております。

※ 裏表紙にカラー写真掲載

## 第267回運営会議

日時:令和元年9月24日(火)  
18:00~19:00

場所:一番町集会室 洋室A  
出席者:20名

### 議題

#### 1. 会員動向(事務局)

今回なし

#### 2. 協会催事進捗報告(各担当責任者)

- (1)第156回有料セミナー進捗報告  
(新井技術研究委員長)  
10月18日(金)開催
- (2)InterBEE2019出展準備状況  
(金指プロジェクトリーダー)
- (3)忘年会進捗報告(新井理事)12/11(水)開催
- (4)新年会進捗報告(事務局)1/28(火)開催
- (5)第157回有料セミナー(関野ニュービジネス研究委員長)
- (6)総会進捗報告(寺林副理事長)6/5(金)開催予定

#### 3. 各委員会報告

##### ■広報出版委員会(金指副委員長)

- ◇活動報告
- (1)JAVCOM NEWS 135 9月17日発送  
記事内容は以下のとおり
- ①ニュービジネス研究委員会7月勉強会“テクノスポーツ「HADO」体験・勉強会”
  - ②第155回特別セミナー“AIでどう変わる企業経営は～”(続編)
  - ③技術研究委員会7月勉強会&定例会“失敗しない防音室の作り方”
  - ④東北映像フェスティバル/関西放送機器展/九州放送機器展 会員社出展情報
  - ⑤JAVCOM運営会議便り
- (2) InterBEE 2019 事務局より確認事項メールにて連絡有り
- (3) 第3回 InterBEE 2019 JAVCOMブース打合せ  
日時:令和1年8月20日(金曜日)18:00~  
場所:共信コミュニケーションズ(株) 赤坂テクニカルセンター  
出席者:大竹理事長他10名  
議題
- ①LED パネル借り入れの件⇒借用NGの為レンタル等検討
  - ②会員展示ブースに案内を置いてもらうについて⇒数社承諾
  - ③ノベルティーについて
  - ④InterBEE ツアー企画
  - ⑤今後のスケジュール  
次回の日程:令和1年9月26日(木)  
共信コミュニケーションズ赤坂 18:00~
- (4)ホームページ検討会議開催予定  
日時:令和1年9月27日(金)15時30分~  
場所:日本電子専門学校7号館  
内容:日本電子専門学校 Webデザイン科の学生さんがwordpressでリニューアル

をしており、その内容の確認打合せ

##### ■ニュービジネス研究委員会(関野委員長)

- ◇活動報告
- (1)第80回ニュービジネス委員会定例会  
日時:令和元年8月27日(火)19:00~  
場所:東洋レコーディング(株)3F会議室  
議題:
- ①10月勉強会(予定)についての内容確認など→NHK技術研究所の研究員講師によるAIの活用方法の講義で進める
  - ②3月セミナーのテーマ選出など→VR, AR, 5G, デジタルマーケティングについて議論を行った

##### ◇活動予定

- (1)第81回ニュービジネス委員会定例会  
日時:令和元年9月25日(水)19:00~  
場所:東洋レコーディング(株)3F会議室  
議題:
- ①10月勉強会についての進捗報告(日程、内容など)
  - ②3月セミナーのテーマ決定、スケジュール調整など
- (2)10月勉強会  
日時:令和元年10月24日(木)又は28日(月)予定  
場所:調整中  
議題:NHK技研 スマートプロダクション研究部の講師による(仮)「AI最前線~研究開発から放送、その先へ」

##### ■技術研究委員会(新井委員長)

- ◇活動報告
- (1)第236回定例会&「人こよみ語りべ」  
日時:2019年8月22日 18:00-19:00  
場所:フォトロン  
語りべ:榊則彦氏  
出席者:31名
- (2)有料セミナー会議  
日時:2019年9月17日 16:00-17:30  
場所:三友株式会社  
出席者:5名  
内容:各班の役割分担を決定

##### ◇活動予定

- (1)有料セミナー会場下見  
日時:令和1年10月7,8,9日のいずれか  
時間未定  
場所:富士フィルム 西麻布ホール
- (2)第156回セミナー <最先端技術で、見えな  
いものが見えてくる!!>  
日時:令和1年10月18日(金)14:00~  
17:30  
場所:富士フィルム 西麻布ホール  
テーマ:画像処理技術  
講師:(株)JVCケンウッド 椎名氏  
日本電気(株) 手塚氏  
(株)KDDI 研究所 内藤氏

##### ■ソフト制作研究委員会(吉田委員長)

- ◇活動報告
- (1)9月「定例会」及び「勉強会」は実施せず。
- (2) InterBEE 2019 JAVCOMブース出展プロジェクト

8/20(火)第3回出展打合せ(村松・吉田出席)

##### ◇活動予定

- (1)10月定例会&勉強会  
「モーションキャプチャースタジオ勉強会」  
(株)ダイナミックチャーズ(日程調整中)
- (2)11月勉強会(案)「障がい者雇用セミナー」  
「空間演出」スタジオ・エコー“アフレコ現場”見学
- (3)1月勉強会(案)「アトル・エコー公演158  
~IS HE DEAD?(仮)観劇会
- (4) InterBEE 2019 JAVCOMブース出展プロジェクト  
9/26(木)第4回 出展打合せ(村松・吉田出席予定)

#### 4. 第195回常任幹事会報告(森澤常任幹事長)

- 日時:令和1年9月24日(火)  
16時30分~17時30分  
場所:一番町集会室 洋室A  
議題:
- (1)協会催事
- ①第156回有料セミナー 進捗状況
  - ②InterBEE2019 出展準備状況
  - ③JAVCOM忘年の集い 進捗状況
  - ④新春セミナー&賀詞交換会 進捗状況
  - ⑤第157回有料セミナー 進捗状況
- (2)各委員会報告
- (3)8月度収支報告
- (4)その他 事務局報告
- (5)明日のJAVCOMを考える会⇒事業推進PJ会(仮)報告
- 次回 第196回常任幹事会予定  
日時:令和1年10月23日(水)  
16時30分~17時30分  
場所:麴町区民館 洋室C

#### 5. その他(梶事務局長・寺林運営委員長)

- (1)事務局
- ①年会費未納者請求書郵送 9/2
  - ②156回セミ案内送付(会員・前回参加者・後援団体招待状)9/18  
法人代表(22社)9/20  
予定10/1以降 年会費後期分請求書郵送
- (2)運営会議提起事項(寺林運営委員長)
- ①第264回運営会議提起事項状況報告及び検討実施
  - ②第265回運営会議提起事項状況報告及び検討実施
  - ③第260回運営会議提起事項「セミナー等の雛型をクラウド上にアップ」状況報告及び検討実施

#### 次回常任幹事会

10月23日(水)16:30~ 麴町区民館 洋室C  
11月27日(水)16:30~ 麴町区民館 洋室C 予定

#### 次回運営会議

10月23日(水)18:00~ 麴町区民館 洋室C  
11月27日(水)18:00~ 麴町区民館 洋室C 予定

## 第268回運営会議

日時:令和元年10月23日(水)  
18:00~19:00  
場所:麴町区民館 洋室C  
出席者:20名

### 議題

1. 会員動向(梶事務局長)  
今回 なし

### 2. 協会催事進捗報告(各担当責任者)

- (1)第156回有料セミナー報告  
(新井委員長・梶事務局長)  
日時:2019年10月18日(金)  
14:00~17:30  
場所:富士フィルム 西麻布ホール  
参加者:64名(講師他含)
- (2)InterBEE2019出展準備状況  
(金指プロジェクトリーダー)  
11/13~11/15迄
- (3)JAVCOM忘年の集い(新井理事) 12/11(水)
- (4)新春セミナー(高瀬副理事長) 1/28(火)
- (5)第157回セミナー(関野委員長)
- (6)総会準備状況(梶事務局長) 6/5(金)

### 3. 各委員会報告

- 広報出版委員会(金指副委員長)
- ◇活動報告
- (1)第4回 InterBEE2019 JAVCOMブース  
打合せ  
期日:9月26日(金曜日)18:00~  
場所:共信コミュニケーションズ(株)  
赤坂テクニカルセンター  
議題:  
①主催者からの連絡事項  
②LED パネル借り入れの件  
③会員展示ブースに案内を置いてもらう  
事について  
④ノベルティについて  
⑤InterBEE ツアー企画  
⑥今後のスケジュール
- (2)JAVCOM ホームページの改善について  
期日:9月27日(金)15時30分~  
場所:日本電子専門学校7号館  
内容:日本電子専門学校 Webデザイン科  
の進捗状況確認
- ◇活動予定
- (1)JAVCOM NEWS 136 発行予定  
(11月15日)発送は11月20日以降  
内容:  
①技術研究委員会 7月度勉強会  
「環境スペース勉強会」  
②第156回セミナー「最先端技術で、見え  
ないものが見えてくる!!」  
③ソフト研研究委員会 10月勉強会  
「モーションキャプチャースタジオ  
見学会」

### ④JAVCOM運営会議便り

#### ■ニュービジネス研究委員会(関野委員長)

- ◇活動報告
- (1)第81回ニュービジネス委員会定例会  
日時:令和1年9月25日(水)19:00~  
場所:東洋レコーディング(株)3F会議室  
議題:10月勉強会についての進捗報告  
(日程、内容など)  
3月セミナーのテーマ決定、スケ  
ジュール調整など

#### ◇活動予定

- (1)10月勉強会  
日時:令和1年10月28日(月)16:00~  
場所:共信コミュニケーションズ(株)  
4階 会議室  
議題:  
NHK技研 スマートプロダクション研  
究部の講師による「AI技術による番組制  
作支援と視聴者へのサービス展開~ス  
マートプロダクション」
- (2)第82回ニュービジネス委員会定例会  
日時:令和1年11月12日(火)19:00~  
(日時調整中)  
場所:東洋レコーディング(株)3F会議室  
議題:3月セミナーの講演内容提案~決定

#### ■技術研究委員会 (新井委員長)

- ◇活動報告
- (1)第156回 有料セミナー  
~時代をよむ! 明日はもっとおもしろい~  
『最先端技術で、見えないものが見えてくる!!』  
日時:2019年10月18日 14:00~17:30  
場所:富士フィルム 西麻布ホール  
参加者:64名(全参加者)
- ◇活動予定
- (1)第236回定例会&11月度勉強会  
日時:2019年11月7日 時間未定  
場所:フジテレビ 新マスター

#### ■ソフト制作研究委員会(村松副委員長)

- ◇活動報告
- (1)InterBEE 2019 JAVCOMブース出展  
プロモート  
09/26(木)第4回・出展打合せ  
共信コミュニケーションズ(赤坂)  
※出席メンバー間で、ソフト制作研究会の  
現状を情報共有。
- ◇活動予定
- (1)InterBEE 2019 JAVCOMブース出展  
プロモート  
10/24(木)第5回・出展打合せ  
共信コミュニケーションズ(大崎)
- (2)10/29(火)10月勉強会+定例会を開催。  
勉強会内容 <<モーションキャプチャースタ  
ジオ見学会>> (株)ダイナモピクチャーズ  
1995年4月から日本で初めてのオープンな  
モーションキャプチャースタジオを開設。  
映画・アニメ・ゲーム・遊技機等、約1,000プロ

ジェクトを誇る国内屈指のキャリアをもつ  
モーションキャプチャースタジオ。

- 場所: (株)ダイナモピクチャーズ本社  
(http://dynapix.jp/)  
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町  
2-21淡路町MHビル  
日時:2019年10月29日(火)  
16:00 受付開始  
16:30 勉強会 17:30 質疑応答  
18:00 懇親会(会費¥3,000)※予定  
定員:20名(先着順) ※参加費無料
- (3)12月勉強会(日程等調整中) テアトル・工  
コー公演観劇会  
日時:2019年12月5日(木)~17日(火)  
作品名:「IS HE DEAD(イズヒーデッ  
ド)?~画家ミレーの知られざる秘密!?  
~」  
作:マーク・トウェイン、翻訳:小田島恒  
志、上演台本・演出:平野智子、

#### (4)調整中の勉強会

- 「障がい者雇用セミナー」「空間演出」ス  
タジオ・エコー“アフレコ現場”見学」他
4. 第196回常任幹事会報告(森澤常任幹事長)  
日時:令和1年10月23日(水)  
16時30分~17時30分  
場所:麴町区民館 洋室C  
議題:

#### (1)協会催事

- ①第156回有料セミナー報告  
②InterBEE2019出展準備状況  
③JAVCOM忘年の集い&新春セミナー  
準備状況  
④第157回有料セミナー 進捗状況

#### (2)各委員会報告

- (3)9月度収支報告  
(4)その他 事務局報告  
次回:第197回常任幹事会  
日時:11月27日(水)16:30~17:30  
場所:一番町集会室 洋室A

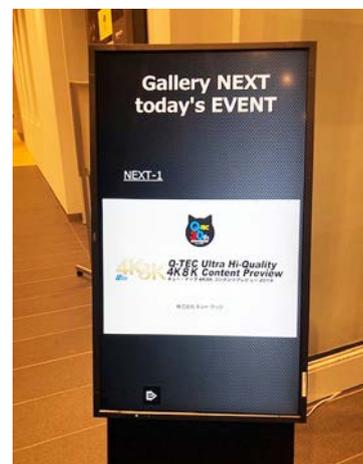
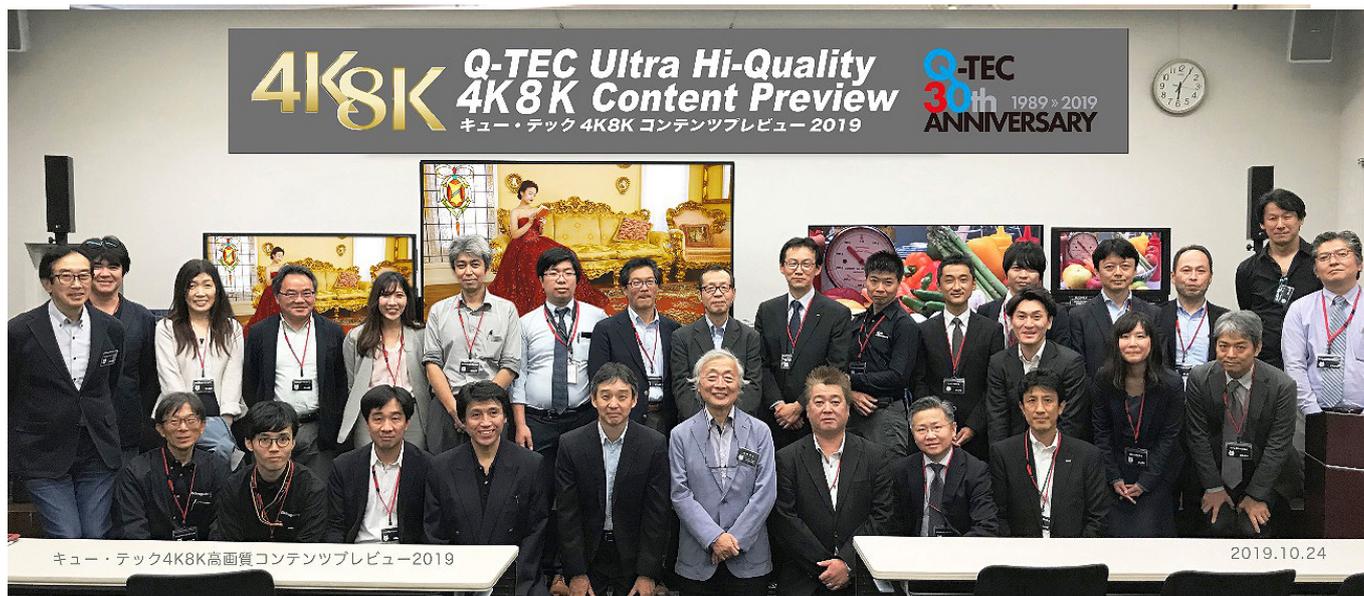
#### 5. その他 (事務局・寺林運営委員長)

- 事務局(梶事務局長)
- (1)年会費、未入金会員報告  
(2)第156回セミナー講師・後援団体等礼状及  
び欠席者資料送付  
寺林運営委員長  
(1)運営会議提起事項  
①第264回運営会議提起事項状況報告及び検  
討実施  
②第267回運営会議提起事項状況報告及び検  
討実施

#### 次回常任幹事会

- 11月27日(火)16:30~ 一番町集会室 洋室A  
12月19日(水)16:30~ 麴町区民館 洋室C  
次回運営会議  
11月27日(火)18:00~ 一番町集会室 洋室A  
12月19日(水)18:00~ 麴町区民館 洋室C  
予定

## キュー・テック 4K 8K 高画質コンテンツレビュー 2019



## 環境スペース(株)にて行なわれた 技術研究委員会7月度勉強会 & 定例会

